202３年１１月第4週【11/24発行】　高校生用教材　　国立科学博物館、クラウドファンディングで9億円を集める

模解と指導の手引き

教材のダウンロード期限について

　毎週金曜日の朝7：00に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。　そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ3週間以内に、教材をダウンロードして下さい。

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

InstagramまたはFacebookをお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているので、
メールが届かない方には、恐れ入りますが、どちらかをフォローしていただけますよう、お願いします。

★椿由紀　Instagram　 <https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/>

★椿由紀　Facebook 掲示板 「ニュースで学ぶ真の英語」

<https://www.facebook.com/groups/1893832927525144>

この教材の使い方について

（１）教材はWordファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。

（２）「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。

（３）毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。

（４）全ての教材に、「この英文を暗唱しよう！」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス３～５文を選んでいます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道！」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://mainichi.jp/english/articles/20231108/p2a/00m/0na/008000c>

<https://mainichi.jp/english/articles/20230807/p2a/00m/0na/015000c>

<https://www.asahi.com/ajw/articles/15050612>

<https://www.asahi.com/ajw/articles/14978635>

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20231106_17/>

<https://bnn.network/world/japan/japans-national-science-museum-raises-record-funds-through-crowdfunding/>

<https://japannews.yomiuri.co.jp/society/general-news/20230808-128370/>

<https://www.kahaku.go.jp/english/index.php>

<https://www.uenostation.com/national-museum-of-nature-science/>

<https://tateshina.co.jp/eng/near-shinjuku/national-museum-of-nature-and-science/>

１ページ　単語テスト

●単語テストからスタートします。QRコードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。

●もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。

時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。

●点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。

●単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き（Dictation）、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式　英語会」の　単語テストを参考にしました。

2ページ

Q1(1) It initially planned to collect 100 million yen.

 (2) It succeeded in raising 920 million yen.

Q2 全て、名詞に変える問題です。

(ア)success 直前にaがついているので、名詞にすべきだと分かります。

(イ)expectation

(ウ)responsibility “sense of responsibility”で「責任感」

(エ)gratitude

Q3　　９　 ※Q1が分かっていれば、計算でできる問題です。

１億円を集めようとしていたら、9億２千万円集まったので、「目標の約９倍」という数値が出ます。

Q4 It has more than 5 million specimens, including animals, plants, minerals and fossils.

Q5 (1)the COVID-19 pandemic (2)soaring electricity and labor costs

Q6 標本を収集し、保存し、展示するのに苦労しているだけでなく、従業員にお給料を払うことも難しくなっていた。

3ページ

Q7 It depends on government subsidies for 80% of its budget,

and the rest of its income came from admission fees and donations.

Q8 (あ)drastic …クラウドファンディングのキャンペーンを立ち上げるというのは、非常に「大胆な」手段と言える。

(い)stable ・・・直後のlong termがヒント。その場しのぎでなく、安定した資金集めが必要だと館長が言います。

(う)temporary・・・(い)と反対の形容詞が入ります。クラウドファンディングは、緊急事態の応急処置にすぎません。

Q9 It took only nine hours.

Q10 ※返礼は40種類あるそうです。この記事では、そのうち5種類を紹介しました。

1. 隕石で作ったアクセサリー
2. オリジナルトートバッグ
3. イラスト入りの図鑑
4. 筑波研究施設のバックヤードツアー
5. 自分で捕まえた動物の剥製を作る体験

※他の返礼品の情報：　<https://my-furusato.com/crowdfunding/kahaku-challenge/>

Q11 ★4億4千万円…博物館の標本を良い状態で保存（管理）する費用に当てる

　　　　　　★1億6千万円・・・他の博物館との共同展示会に当てる

　　　　　　★3億2千万円・・・クラウドファンディングに寄付してくれた人たちへの返礼品に当てる

Q12　　（解答例）長期的に安定した資金を集める方法を確立すること

Q13　　the public ※ordinary peopleなどでも正解だと思います。

Q14　　（解答例）

★国立科学博物館の経済的な危機を救ったのが、政府ではなく国民だったから。

★本来なら、政府が国の文化遺産を守るために立ち上がるべきなのに、政府はその責任を放棄し、予算を削り、

国民の寄付に依存したから。

4ページ

Q15 人々の積極的な関与を促し、（文化遺産への）意識を育てること

Q16　　１）promoting scientific understanding 2) preserving specimens 3) educating the public

Q17 We can find the life-sized 30-meter statue of a blue whale.

Q18 They are called the Japan Gallery and the Global Gallery respectively.

Q19 It is an elegant Neo-Renaissance style building. （重要文化財に指定されているネオ・ルネッサンス式の建物です。美しい建物なので、パソコンで写真を調べてみて下さい。）

★ルネッサンスの発音記号はこちらのウェブサイトを参照して下さい。発音は、3種類あります。

<https://dictionary.goo.ne.jp/word/en/Renaissance/>

Q２０ 　It is a number of gigantic dinosaur replicas.

Q21 　動画を見て、国立科学博物館の魅力について、英語で書いて下さい。

Q22　　（解答例）

★Yes, I think all people should be able to enter museums for free for two reasons.

First, free access allows everyone, regardless of income, to enjoy cultural and educational experiences. 　Second, it fosters a sense of community, encouraging diverse groups to engage with art and history together.

★No, I don’t think all people should be able to enter museums for free. I have two reasons.

First, museums require funding for maintenance, security, and preservation. Charging entry fees is necessary to help their operations.

Second, free admission might lead to overcrowding. It will diminish the quality of the visitor experience and potentially damaging exhibits.

指導の手引

個人的な話ですが、2018年4月に国立科学博物館の「人体展」に行き、その展示の素晴らしさに感銘を受けました。

そのため、今回のニュースを読んで、歴史あ博物館（しかも国立なのに）が経営に苦しんでいたことを知って、大変驚きました。（恥ずかしながら、9億円集まった後でニュースを知ったので、自分はクラファンに参加できませんでした）

今回は多くの国民の皆さんの善意のお陰で経営危機を乗り切れましたが、館長がおっしゃるとおり、国民の善意に頼ることなく、政府の文化遺産支援に今後はもっと期待できれば…と思います。

先日、私の大好きな小説シリーズ『京都寺町三条のホームズ』20巻を読み終えました。

女子大生の葵が、京都国立博物館のインターンを務めるお話になっています。

この小説を読んで、博物館の仕事（学芸員とキュレーターは違うようです）について勉強になりました。国の文化遺産を守っていく仕事の尊さが分かりました。

自分の進路に悩んでいる高校生の皆さんにも、博物館の経営の裏事情について知ってほしいと思い、今回のニュースを教材に選びました。これを機会に、近くの博物館や美術館に足を運んで、学びを深めていただければ幸いです。